

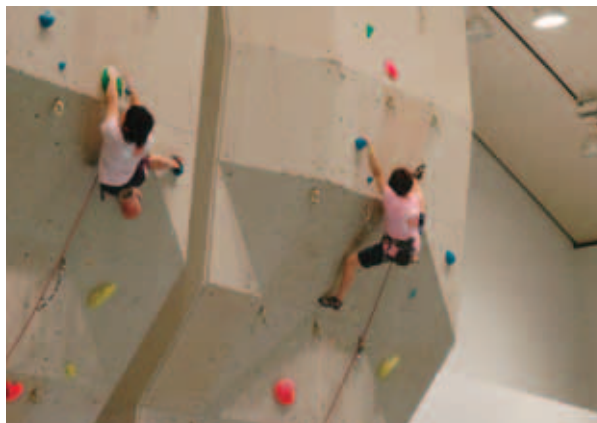
広報 いんざい

7.1

No. 666
平成22年
(2010)

■毎月2回 1日・15日発行
■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476-5111(代) FAX0476-7242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

- 主な内容**
- ◆第10次実施計画を実施…2
 - ◆印西市合併記念事業（市民提案型事業）を募集…3
 - ◆7月17日開業 成田スカイアクセス…3
 - ◆印西市介護支援ボランティア制度…9



◀そそり立つ壁に設定された困難な経路の登坂に果敢に挑戦するリード競技



▶観客のみなさんの目は、壁に挑む選手の動きに釘付け

総合体育館で

初の公式競技を開催

第24回リード・ジャパンカップ千葉大会（第65回国民体育大会山岳競技リハーサル大会）が、国体のリハーサル大会として、去る6月5日～6日の2日間、松山下公園総合体育館で開催されました。

観客のみなさんは、国際大会優勝者も言及した国内トップレベルの選手たちの、技の競い合いを間近で楽しみました。

渡辺数馬選手が2位、女子では、榎原佑子選手が3位、飯田あづみ選手が4位の好成績を収め、本大会への期待を高めてくれました。

特に千葉県女子のリーダー、榎原選手は白井市在住で、会社勤務のかたわら、夜間や休日の少ない時間で練習に取り組んでいます。



ボルダリングは、命綱なしで反り返った壁を登っていきます

山岳競技の強豪、日本

国体の種目であるリード競技・ボルダリング競技とも、スポーツクライミングに分類され、世界の多くの国で行われています。

代表的な世界大会ではワールドカップがあり、世界中を転戦し、年間を通し熱戦を繰り広げています。

このワールドカップの強豪国の一つが日本です。近年、日本の選手の活躍はとも目覚ましく、今大会男子の部に出場した安間佐千選手は、栃木県出身のクライマーで、昨年行われたワールドゲームズ台湾大会で優勝しています。

千葉県の選手

今大会でも上位に

千葉県は、国内でも屈指のクライミング大国。昨年に続き、秋の本大会での総合2連覇に挑みます。

今大会でも、千葉県の選手は活躍し、リード競技男子で

国内最高レベルの競技に「ガンバ」の声援

今回の大会は、松山下公園総合体育館に常設しているクライミングウォールを使っての初のリード競技の公式大会。

競技が始まると観客のみなさんも、15mの壁に果敢に挑戦していく選手の姿に釘付け。クライミングを初めて見た人でも十分に楽しんでいただけよう。観客席からは、自然と「ガンバ」の声援が。見ている人も応援せずにはいられなくほどの素晴らしいパフォーマンスが繰り広げられました。

また、5日には体育館サブアリーナで、2人1組で行うボルダリングの競技会が行われました。制限時間の中で、いかに少ない回数で完登するかを競う選手たちに、リード競技同様「ガンバ」や「カモン」という声援がかけられ、完登した選手には惜しみない拍手が送られました。

次は、いよいよ10月2日（土）～4日（月）の国体本大会を迎えます。全国からさらに多くの選手と関係者が集います。千葉県を盛り上げるためにも、千葉県の山岳競技総合2連覇のためにも、市民のみなさんぜひ応援に来てください。

園ゆめ半島千葉国体印西市実行委員会事務局（国体推進室内・☎内線743・ホームページ <http://kokutai2010-inzai.jp/>）。

滝野出張所

7月11日(日)は休日開庁中止

滝野出張所では、毎週土曜・日曜日の午前8時30分から午後5時15分まで休日開庁により、住民票などの発行業務を行っています。参議院議員通常選挙の投票所として使用するため、7月11日(日)は、終日開庁を中止にします。市民のみなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

園市民課住民記録班（☎内線234・237）、滝野出張所（☎8181）。

防災行政無線（チャイム）

防災行政無線（チャイム）は、現在、下記のとおり放送しています。

時間帯	3月～9月	10月～2月	メロディー
午前	12時00分	12時00分	よろこび
午後	5時00分	4時30分	家路

※火、木、土、日曜日の午後は、チャイム通報終了後に教育委員会から青少年の健全育成についての放送を行っています。

園防災課防災班（☎453）。

～1都10県統一美化キャンペーン～

ゴミゼロ運動に

協力ありがとうございました

5月30日に実施しましたゴミゼロ運動には、町内会・自治会、高齢者クラブ、子供会、事業所など208団体、約13,000人の参加をいただきました。



当日は、朝早くから道路脇などに散乱したごみを収集し、集められたごみの量は、約36tにもなりました。ご協力ありがとうございました。

ごみは、みだりに捨てず一人ひとりが決められたルールを守りましょう。

北総鉄道が「ほくそう春まつり」の収益を寄付

市では、毎月第1月曜日をクリーン印西推進運動の実施日として、各種団体の協力をいただき、散乱ごみの清掃を行っています。きれいな街にするために、ご協力をお願いします。

園クリーン推進課クリーン推進班（☎内線383）。



▶笠井社長（右）から寄付を受け取る山崎市長

北総鉄道株式会社（代表取締役社長・笠井孝悦氏）から去る5月21日、同社が3月に開催した「ほくそう春まつり」でのチャリティーバザーの収益金20万円を市に寄付していただきました。

いただいた寄付金については、保健福祉基金の一部として社会福祉に活用させていただきます。